

加盟団体責任者 様

埼玉県卓球協会会長 土屋 品子

2022年度 第56回全日本社会人卓球選手権大会埼玉県予選会 実施要項

1. 期 日 2022年8月14日（日） 午前9時00分 開館
2. 会 場 スポーツ総合センター（048-774-5551）
3. 種目・代表数 1. 男子シングルス 8名 2. 女子シングルス 8名
（変更の可能性あり） 3. 男子ダブルス 4組 4. 女子ダブルス 4組
- ★無条件出場者
- ① 2021年度全日本社会人卓球選手権大会男女シングルスベスト16の者。
- ② 2022年全日本卓球選手権大会（一般の部）男女シングルスベスト16の者。
- ③ 2021年度全日本社会人卓球選手権大会男女ダブルスベスト8の組。
- ④ 2021年度全日本卓球選手権大会男女ダブルスベスト8の組（但し、同一加盟団体の組のみ。）
- ※詳しくは、2022年度大会要項を日本卓球協会のホームページで確認すること。
4. 試合方法 各種目とも、原則としてトーナメント方式により試合を行う。
5. 参加資格 ① 参加者は、埼玉県に居住または勤務している者で、（公財）日本卓球協会・埼玉県卓球協会登録者であること。
- ② 埼玉県予選会に出場して代表権を得られなかった者が、他加盟団体からの推薦で代表になることはできない。
- ③ 日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
- ④ 学校教育法第1条に規定する学校（この法律で学校とは、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・大学及び高等専門学校とする。）、及び専修各種学校に在籍する学生及び生徒（大学院生は除く）は出場できない。
- 但し、勤労を生活の主としている者で、大学・短期大学・専修各種学校において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部_{に在籍}、及び、高等学校において定時制・通信制の課程を履修している者はこの限りではない。
- ⑤ 全日本卓球選手権大会（マスターズの部）（本大会）への重複出場はできない。但し、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することができる。
- ⑥ 外国籍選手は出場できない。但し、次の場合はこの限りではない。日本で出生した者は、大会申し込み時点まで3年以上継続して在住していること。また、外国で出生した者は、大会申し込み時点まで10年以上継続して在住していること。
- ダブルス種目については出場資格制限はない。
6. 競技ルール 現行の日本卓球ルールによる。
7. 使用球 日本卓球協会公認プラスチックボール（ニッタク）
8. 参加料 シングルスは 1名につき 1,000円
 ダブルスは 1組につき 2,000円
9. 申込方法 申込書に記入し、参加料を添え現金書留で下記の場所に郵送すること。参加料を添えていない申し込みは受け付けない。また、電話での申し込みも受け付けない。
- ★無条件出場する選手は、申込締切までに「埼玉県代表選手申込用紙（推薦選手・無条件出場選手）」に記入し、参加料シングルス3,000円、ダブルス4,000円と通信費1人500円を添えて現金書留で下記の場所まで郵送すること。

10. 申 込 先 〒338-0832 さいたま市桜区西堀5-5-8
TTC浦和内 埼玉県卓球協会 宛
11. 申 込 締 切 2022年7月20日（水）～7月29日（金）まで期間内必着のこと。
12. そ の 他
- (1) 日本卓球協会のゼッケンを必ず着用すること。
 - (2) 棄権者の参加料は返還しない。
 - (3) 全日本社会人卓球選手権大会 10月28日（金）～30日（日）
長野：安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）
 - (4) 本大会参加選手は、段級制規定（P.10）に定められた有段者であること。
 - (5) 参加選手は2022年度大会要項を日本卓球協会のホームページで確認しておくこと。
 - (6) 前年度、埼玉県外で代表になった方は、その実績を申し込み用紙下の余白にお書きください。